

各団体の紹介

“こころがけ”

認定 NPO 法人 心の架け橋いわて

2011年11月より日本精神科救急学会による人材派遣、ニューヨークのJapan Society・米国日本人医師会による資金援助により岩手県大槌町を主とする被災地メンタルヘルス支援活動を始動。2012年8月にNPO法人心の架け橋いわて（こころがけ）認証。2014年度から復興庁、岩手県、ローズファンド、Japan Platform、JT、赤い羽根、Yahoo Japan等の助成金により長期的な被災地支援活動を継続中。2015年3月に岩手県で9番目の認定NPO法人に昇格した。岩手県こころのケアセンターの震災ストレス相談、多職種メンタルヘルス専門家によるアウトリーチ、地域サロン活動や職域研修会における予防的啓発教育を行っている。遠隔地からの「出前型」支援と岩手県在住者による「地域自立型」支援による相補的な支援活動を推進中である。

ホームページ：www.kokorogake.org

“からころステーション”

一般社団法人 震災こころのケア・ネットワークみやぎ

発災後、日本精神神経科診療所協会心のケアチームとして仙台市若林区・山元町・石巻市で災害支援を始める。2011.6 法人設立。2011.10～、拠点「からころステーション」を開所。宮城県・石巻市・女川町から事業委託を受け、被災者に限らず地域住民であれば誰でも相談できる窓口として、地域精神保健活動を行っている。活動内容は、アウトリーチ支援（訪問）、こころの相談ダイヤル（電話）、からころステーションでの相談（来所）など“個別的支援”と、地域の中で被災者の孤立を防ぐため、男性独居向けサロンや仮設住民と地域住民をつなぐサロンといった“集団活動”の両面に力を入れている。また、地域におけるアルコール問題への啓発の取り組みも行っている。

連絡先：宮城県石巻市鑄銭場3-19 秋田屋ビル1階 TEL：0225-94-2966 / FAX：0225-20-9021

ホームページ：<http://karakorostation.jp/>

“なごみ”

NPO 法人 相双に新しい精神科医療保健福祉システムをつくる会（KCN）

2011年11月にNPO法人を設立し、2012年1月に福島県立医科大学心のケアチームから活動を引き継ぎ、東日本大震災にて被災した相双地域で住民のニーズに沿ったメンタルヘルス支援を継続している。

【活動内容】◆相馬広域こころのケアセンターなごみ：訪問活動や集団活動を通し、被災者のこころのケアを行う◆訪問看護ステーションなごみ：精神疾患患者との契約に基づき看護師や作業療法士が訪問看護を行うと共に、精神障害者アウトリーチ推進事業（震災対応型）を受託し、多職種チームによる訪問支援を行う◆地域活動支援センター／相談支援事業所なごみ CLUB：日中の活動を通して、障害者の生活リズム改善や環境変化への対応力向上を図ると共に、障害者からの様々な相談を受け、福祉サービス利用の支援を行う。

連絡先：福島県相馬市沖ノ内1丁目2-8 TEL：0244-26-9753 / FAX：0244-26-9739

ホームページ <http://soso-cocoro.jp/>